

# 放課後等デイサービス自己評価表(公表)

公表：2024年3月12日

活動と学習とふれあいの館やかほほ館 事業所名

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導員数等スペースとの関係で適切であるか		○		2019.7月より移転し、限られたスペースとなっている
	2	職員の数等は適切であるか	○			
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		○		トイレや洗面場の改修はあり。 舗上とマンション敷地に段差有
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参加しているか	○			
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか		○		
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			
適切な 支援の 提供	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			施設内研修・講習会の参加
	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			
	10	子どもの適応行動の把握を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか		○		基本的なツールのみでは不足内容が生じることがあり 独自に変更している
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			
	15	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			
	16	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせし、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点を共有しているか	○			
関係機関 や保護者 との連携	17	日々の支援に備えて正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			
	19	ガイドラインの趣旨の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	○			
	20	障害児相談支援事業所のサービス担当員等にその子どもの状況に精通した数もふさわしい者が参加しているか	○			
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの放課時の課題等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか		○		全ての児童には当てはまらない
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		○		現在・医療を必要とする利用者様なし
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか		○		限られた児童との相談支援事業所との 情報共有はあり
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか			○	現在・卒業生なし
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか		○		
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			○	交流の機会が待てていない
27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	○			障害者福祉協議会児童部会に参加	
28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○				
29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレントトレーニング等の支援を行っているか	○				

保護者への説明責任等	30	定章規程、文庫の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な発言と支援を行っているか	○			
	32	父母の全の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			○	
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			
	34	定期的に業務等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			
	35	個人情報に十分注意しているか	○			
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			
非常時等の対応	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に関わった事業運営を図っているか			○	地域交流の場がなかなか得られない状況
	38	緊急時対応マニュアル、防災マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、細則的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、記録簿等データベース等に記録しているか			○	身体拘束を行う事を前提とばしていない。現状やむを得ず必要とする児童は少ない
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか			○	該当児童無し
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			

○この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。